

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

以下、本文-----

## 自己免疫疾患における自己抗体の自己抗原認識機構の解明

### 1. 研究の対象

2008年4月1日から2020年3月31日に当院皮膚科で、関節リウマチ、SLE、皮膚筋炎、シェーグレン症候群、ANCA関連血管炎、バセドウ病、橋本病、天疱瘡、白斑等の自己免疫疾患、膠原病、膠原病類縁疾患もしくは皮膚良性腫瘍の診断もしくは治療のため受診された方

### 2. 研究目的・方法

自己免疫疾患（じこめんえきしっかん）とは、異物を認識し排除するための役割を持つ免疫系が、自分自身の正常な細胞や組織に対してまで過剰に反応し攻撃を加えてしまうことで症状を来す疾患の総称です。この研究は自己免疫疾患という病気で特徴的に増えてくる自己抗体の産生機構や病気との関わりを血液や皮膚から取り出した抗体や細胞を調べることによって解明し、より正確な診断やより有効な治療ができるようにしようとするものです。研究期間は倫理委員会承認日から2023年3月31日です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

今まで既に採取している血液や皮膚ならびに新たに検査・治療目的で採取された皮膚等日常診療の一環として取得された診療記録

### 4. 外部への試料・情報の提供

特定の個人を識別できない形で大阪市立大学医学部色素異常症治療開発共同研究部門もしくは花王株式会社生物科学研究所へ、血液・皮膚は冷凍し郵送し、診療記録はCDRにて提供します。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、高知大学の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

大阪市立大学医学部色素異常症治療開発共同研究部門

特任講師 楊 伶俐

大阪市立大学医学部皮膚病態学 鶴田 大輔

花王株式会社生物科学研究所 高橋 慶人

医療法人しばた皮フ科クリニック 芝田 孝一

中津皮膚科クリニック 山岡 俊文  
富山大学大学院医学薬学研究部皮膚科学講座 清水 忠道  
高知大学医学部皮膚科学講座 佐野 栄紀  
東京医科歯科大学皮膚科 横関 博雄  
東京医科大学皮膚科 坪井 良治  
大阪大学大学院医学系研究科情報統合医学皮膚科学教室 種村 篤  
大阪大学大学院医学系研究科情報統合医学皮膚科学教室 金田眞理  
大阪大学大学院医学系研究科情報統合医学皮膚科学教室 荒瀬規子  
持田皮膚科 持田和伸

※「既存試料・情報の提供のみを行う機関」が10施設を超える場合や代表的な機関のホームページ等で利用する者の範囲が公表されている場合は共同研究機関の記載方法と同様。

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 佐野栄紀

所属：高知大学医学部皮膚科学講座

住所：高知県南国市岡豊町小蓮

電話：088-880-2363

研究代表者：楊 伶俐

大阪市立大学医学部色素異常症治療開発共同研究部門

-----以上